

太子中社会科学部との合同実験・調査報告（1）

理科研究部

6月2日(金)から標記の活動が始まりました。

2日(金) 17:30 中庭池に集合し、カワバタモロコの産卵行動において産卵床の新旧（何も付着していない物と藻類などが付着している物）や水深の違いなどで産卵数に違いが出るのかどうかを調べるための準備を行いました。

3日(土) 8:30 中庭池に集合し、前日設置した産卵床への産卵数をカウントし、その後翌日の調査のための準備を行いました。



中庭池での調査の様子

4日(日) 8:30 中庭池に集合し、前日設置した産卵床への産卵数をカウントしました。その後、石川河川公園管理事務所西側の修景池に移動し、地曳網による生物調査を行いました。この調査はこの池がカワバタモロコの新たな保護池として利用できるかどうか確認するために行いました。アメリカザリガニやブラックバスなどは見つからなかったため、保護池として有望と判断しました。



修景池での地曳網による調査の様子

次回の実験・調査は今週末に行う予定です。